

3月の星空情報

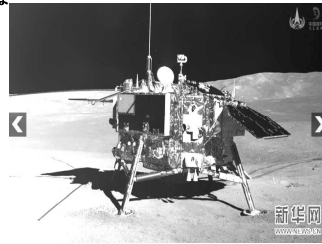
2019年 3月 1日

発行 黒石すばるの会
http://subaru9614.dip.jp/

最近の天文のニュースや話題から (2019年3月)

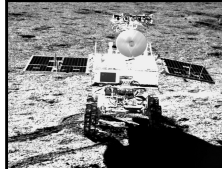
ビックリ！中国の無人探査機が月の裏側に 着陸・探査車が月面の調査を開始！

今年の一月十一日 中国は、世界で初めて月の裏側に無人探査機を着陸させ探査車から月面を観測することに成功した、と発表しました。これまで人類は月の表側(地球から見える側)にしか着陸した事がなかったため世界中が驚きました。(下の写真(着陸した中国の「嫦娥4号」というのは、月はいつも地球に同じ面しか見せないで、裏側だと直接通信ができないからです。



中国がこのむずかしい着陸を行ったのは、月の資源・特に水(氷)の確保にあるようです。実は、一九六九年からのアポロ計画で人間が月に立つてから長い時間がすぎた今、世界中の国々が月の資源を求めて動き始めています。

アメリカや日本やロシアは月を回る宇宙ステーションを共同で二〇二六年ころまでに作る予定です。インドも今年、月へ探査機を打ち上げ、月への乗り入れをねらっています。更に、ヨーロッパ宇宙機関も月での独自の計画を立てています。あと十年後の世界はどうなっているのでしょうか？



楽しみながら心配なような。人類が地球や月を壊していなければ良いですね。

(上)写真中国の月面探査車「玉兔」

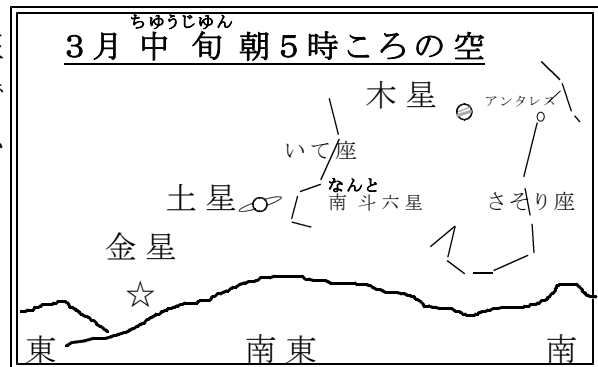
☆ 今月のおもな天文現象

◎ 3月13日朝方：南～東の空に木星と土星と金星！

朝方5時ころ南東の空には、さそり座やいて座など夏の星座が昇っています。さそりの座の横で輝く— 2.1等星の木星は、これから見ごろをむかえます。

また、いて座から東に土星(0.6等)・金星(−4等)と並んで、夜明け前の東の空がにぎやかです。

明けの明星・金星は2月に比べるとだいぶ低くなりました。(右の図を参考にして下さい。)



◎ 3月下旬～4月：夕方の西空で火星がすばる星団に近づく！

20時ころ西の低空で、星がいっぱい集まっている場所を探してみましょう。集まった星が5, 6個ボ～ッと光って見えているのが、おうし座のすばる星団(プレアデス星団)です。この星団に火星(1.4等星)が近づいていきます。双眼鏡があると、きれいに見えるでしょう。(1枚目西の星空を参照のこと)